

9/1「防災の日」特番、コミュニティFM11局にネット



SBSラジオから静岡県内コミュニティFM11局 (FM Haro!、g-sky76.5、FM-Hi!、マリンパル、Radio-f、COAST-FM、VOICE CUE、FMいずのくに、FM IS みらいずステーション、エフエム伊東なぎさステーション、富士山GOGOエフエム) にネットし、県民の防災意識向上に努めました。

『ラジオ防災スペシャル～南海トラフ地震への備え & 次世代の防災担い手の育成～』と題した防災特別番組を、9月1日(日)午前9時から11時まで (一部の局は10時から11時まで)、SBSラジオをキーステーションに静岡県内コミュニティFM11局ネットで放送しました。

今年2月5日、静岡放送 (SBSラジオ) と静岡県内のコミュニティFMでつくる県コミュニティFM放送協議会は、災害時の相互協力を柱とする包括連携協定を結びました。県内広域をカバーするSBSラジオと地域密着のコミュニティFMが協力し、「ラジオの力」で静岡県民の安全確保に努めていこうというものです。今回はこの包括連携協定後初めて一緒に取り組む防災特別番組となりました。

リスナーからは、若い世代が防災の担い手として活躍できるよう「学校で防災の授業を組み込む」「義務教育中の防災教育を充実させる」「スマホ活用など若者たちの強みやアイデア、活力などをもっと防災に役立てていく」などの意見が寄せられたほか、災害時における「ラジオ」の役割について再認識する番組となりました。

AM、FMの垣根を越え ラジオナイトサミット開催

8月24日(土)午後7時から3時間、地方からラジオの未来について議論する『第3回 ラジオナイトサミット』を放送しました。今回は初めてFM局のパーソナリティを迎え、ラジオの基本である「トークと音楽」を主要テーマに、熱い議論が繰り広げられました。

出演者は、弊社ラジオ番組『テキトーナイト!!』の鬼頭里枝さん、ニッポン放送『ミュ-コミプラス』の吉田尚記アナウンサー、MBCラジオ『岩崎弘志のてげてげハイスクール』の岩崎弘志アナウンサー、FM802『Poppin' FLAG!!!』のDJ 板東さえかさん、AIR-G'(FM 北海道)『IMAREAL』の森本優アナウンサー、コラムニスト・やきそばかおるさんの6人。

昨年8月25日の開催以来3回目となる今回、注目度も非常に高く、全国43を超える都道府県からメッセージが寄せられました。出演者は、それぞれ番組での選曲方法や曲へのこだわり、ローカルラジオ局だからやるべきこと、災害時の放送など、局や系列、AM・FMの垣根を越えた「ラジオ愛」溢れるスペシャルプログラムとなりました。

(写真右・下段) 左から、やきそばかおるさん(コラムニスト)、鬼頭里枝さん(SBS)、森本優さん(AIR-G')、板東さえかさん(FM802)、岩崎弘志さん(MBC)、吉田尚記さん(ニッポン放送) = SBSラジオ・スタジオα前



AM | 1404kHz 1557kHz (熱海・富士宮)

FM | 93.9MHz (静岡) 94.7MHz (浜松) 90.1MHz (三島)

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂3-1-1

TEL 054-284-8961 FAX 054-284-9021

<http://www.at-s.com/sbsradio/>